

熱中症対策は



さとうしゅんたろう
佐藤俊太郎
議員



一人一人の正しい理解と
備えが大切

熱中症は「正しい知識を身につけることで適切に防止することが可能だ」とされる。

しかし、残念ながら町内で死亡された事案が8月に発生し、また死亡事案の4日後には、畑仕事

中の高齢者が重症と報道された。

熱中症にならないための健康管理は自己責任ではあるが、高齢者及び学校に対する予防の具体策はあるのか。

防止策の一案として、

防災無線、町広報車による注意喚起実施を提案する。

町長 熱中症を防ぐためには、暑さを避け、こまめに水分補給することが大切であり、一人一人が

普段からどのように対処すべきか理解しておくことが大変重要であると考えている。

町では、高齢者を対象にした健康教室、通いの場等で熱中症予防に関する講話や、民生児童委員が高齢者宅を訪問した際にパンフレットを配布するなど、個別に普及啓発を図っている。

小中学校では、令和元年7月に全校の普通教室にエアコンを整備、日常的には各学校で熱中症指数計を導入したほか、経口補水液を常備したり、マイボトルの持参を実施している。

提案の熱中症注意喚起の取組みは、早速検討したい。

厚生労働省のホームページより

のどが潤いていなくても
こまめに水分補給をしましょう

・1日あたり
1.2L(1.2リットル)を目安に

ペットボトル 500mL 2.5本
コップ約6杯

1時間ごとに コップ1杯
入浴前後や起床後も
まず水分補給を

・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

みなさんの思いを町政に

町民と議会の懇談会を開催します

テーマ

- ①新庁舎建設
- ②小学校統合
- ③パーキングエリアタウン整備
- ④臂曲地区岩石採取裁判
- ⑤その他

お近くの会場に
お越しください!

11月21日(土)午後1:30~
(概ね2時間程度)

■3カ所で開催

	会場	議員メンバー
A会場	遊佐町役場 議場	土門 治明 阿部 満吉 赤塚 英一 本間 知広
B会場	稲川まちづくりセンター	斎藤 弥志夫 高橋 冠治 齋藤 武 佐藤 光保
C会場	高瀬まちづくりセンター	菅原 和幸 松永 裕美 佐藤俊太郎 那須 正幸

お問い合わせ | 議会事務局 ☎72-5889

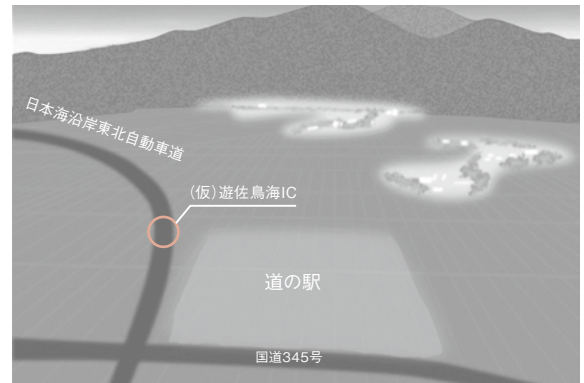
PAT 遊佐パーキングエリアタウン整備に係る 調査特別委員会を設置

委員長 高橋 冠治
副委員長 阿部 満吉

令和5年度に丸子地内の「遊佐鳥海IC」(仮称)まで日沿道が開通するとの発表がありました。町では、第8次振興計画第4期実施計画に基づき、遊佐鳥海ICに隣接して新たな道の駅の機能を持つPATを整備する方針です。

議会では、PATによる観光・産業経済の活性化が図られるよう、PATの機能と経営方法等を調査研究し、建設を含めた整備事業が円滑になされるよう、調査特別委員会を設置しました。調査項目は下記の通りです。

- 1) 道の駅「鳥海ふらっと」がこれまで果たしてきた役割と課題をふまえて、機能の移転等今後のありかた
- 2) PAT建設により町に何をもたらすことができるかなど、各種情報の収集・調査及び町民への情報提供
- 3) 経営は誰が担うか、観光資源とどう結びつけるか



新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方財源の確保を求める意見書を提出

新型コロナウイルス感染症の収束の道筋も見えない中、地方自治体の現場では福祉・医療をはじめ防災地域経済活性化・雇用対策等喫緊の財政需要への長期的対応により、今後の地方財政は、かつてない厳しい状況が予想される。令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向けた意見書を国に提出した。

意見書の内容(抜粋)

1. 地方の財政運営に必要な地方税、地方交付税等一般財源を確保・充実すること。
2. 地方交付税は財源保障機能と財源調整機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。
3. 令和2年度の地方税収大幅に減少が予想されることから、万全の補填措置を講ずること。
4. 地方にあった税制体系の構築により、有効性・緊急性等の判断により積極的な整理合理化を図ること。
5. 市町村の極めて重要な基幹税である固定資産税の、制度の見直しは断じて、行わないこと。また、新型コロナウイルス感染症緊急対策で講じられた特例措置は、国の責任により、措置すること。

令和2年9月18日

遊佐町議会

提出先	衆議院議長	参議院議長	内閣総理大臣	
	総務大臣	財務大臣	厚生労働大臣	経済産業大臣
	内閣官房長官	経済再生担当大臣	まち・ひと・しごと創生担当大臣	

9月定例会の議案内容（令和2年度一般会計補正予算他、21件）

議案番号	議案名	内容
議55号	令和2年度一般会計補正予算（第4号）	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業に1億2100万円など8億6900万円を追加補正
議56～59号	令和2年度各特別会計歳入歳出補正予算	各特別会計への一般会計からの繰入金や繰越金で歳入・歳出それぞれ追加補正
議60号	令和元年度各会計歳入歳出決算の認定	令和元年度一般会計他特別会計を認定した
議61号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	農業委員会委員に対し交付金の範囲内で農地利用最適化の推進活動に応じ報酬を上乗せ支給するもの
議62号	遊佐町税条例の一部を改正する条例の制定	地方税法の一部改正にともない、新型コロナウイルス感染症に係る特例等の規定を整備
議63号	遊佐町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	地方税法の一部改正に伴い低未利用地を譲渡した場合の課税の特例規定を整備
議64号	遊佐町手数料条例の一部を改正する条例の制定	マイナンバー通知に関する法律の改正により、再交付の条項を廃止
議65号	遊佐町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	保護者の疾病や疲労等により養育を受けることが困難な乳幼児に対する居宅訪問型保育の実施を可能とするもの
議66号	遊佐町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	放課後児童健全育成事業の運営に関し児童支援員認定資格研修の受講機会の拡大を図るもの
議67号	遊佐町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	地域型保育事業所卒園後の受入先確保のための連携施設の確保を不要とすることができる類型の追加
議68号	令和元年度遊佐町水道事業会計剰余金の処分	令和元年度剰余金2437万円は繰越剰余金に加えられ総額2億4348万円となった
議69号	橋梁長寿命化修繕計画事業広畑橋下部工工事請負契約の締結	関根地内に架け替え中の広畑橋の橋台工事を6996万円です門建設株式会社と請負契約を締結
議70号	遊佐町役場新庁舎外構工事請負契約の締結	役場新庁舎の外回り工事を7315万円にて庄司建設工業株式会社と請負契約を締結
議71号	遊佐町教育委員会教育長の任命	任期満了に伴い那須栄一氏を教育長再任に同意するもの
議72～73号	人権擁護委員候補者の推せん	任期満了に伴い辞任する委員に代わり石垣裕一、伊藤厚志両氏の推せんに同意するもの
発議6号	遊佐パーキングエリアタウン整備に係る調査特別委員会の設置	P14に内容を掲載
発議7号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出	P14に意見書を掲載
発議8号	議員派遣	町村議会議長会議員研修会に参加のため議員を派遣

10月臨時会【10月15日】の議案内容(補正予算1件、他1件)

議案番号	議案名	内容
議74号	令和2年度一般会計補正予算（第5号）	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金をうけプレミアム付き商品券事業等を行うもの
議75号	小中学校学習用タブレット端末の取得	小中学校で使用する学習用タブレット端末741台を購入

9月定例会 採決状況一覧 ○賛成 ×反対 議長（土門治明）は採決に加わらない

議員名	本間知広	那須正幸	佐藤俊太郎	佐藤光保	齋藤武	松永裕美	菅原和幸	赤塚英一	阿部満吉	高橋冠治	斎藤弥志夫	土門治明	議決結果 (賛成：反対)
議55号	○	○	○	×	○	○	○	○	欠席	○	○	—	可決（9：1）
議56～59号	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	—	可決（10：0）
議60号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	可決（10：1）
議61～68号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決（11：0）
議69号	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—	可決（10：1）
議70号	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	—	可決（10：1）
議71号	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	—	同意（7：4）
議72～73号	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	—	同意
発議6～8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決（11：0）

10月臨時会

議74～75号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決（11：0）
---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----------

9月定例会の傍聴者数

(単位：人)

日程	内容	男	女	計
9月8日(火)	本会議・一般質問	4	2	6
9月9日(水)	一般質問・補正予算上程	4	2	6
9月11日(金)	補正予算特別委員会・決算上程	2	0	2
9月17日(木)	決算審査特別委員会	0	0	0
9月18日(金)	決算審査特別委員会・本会議	1	0	1
計		11	4	15

10月臨時会の傍聴者数

日程	内容	男	女	計
10月15日(木)	本会議	1	0	1

来のために 育力で人材育成を



司会 那須 議員 (中央)

昭和57年11月1日に議会だより第1号が発行され39年。150号の発行にあたり、これからの遊佐像を展望するため子育て世代に意見をいただきました。

遊佐にあったら良いもの

司会 まずは、遊佐にあつたら良いと思うもの、足りないものがあつたらあつかせください。

またどうしたら解決できるかアイデアがあまりあつたらお願いします。

阿曾 遊佐にはひとり暮らしや高齢者のみの世帯が多い。日々の食事の調理ができません。

またどうしたら解決できるかアイデアがあまりあつたらお願いします。

酒田市や、遊佐町でも配食サービスを行つて

たが、配達ボランティアがいけないことから今はできない状況にあります。

シルバー人材センターで対応できませんか。

小松 子どもをプール教室に通わせたいが、送迎バスに合わせられないので断念しています。遊佐に屋根付きのプール施設があつたら良いと思

います。

永末 大学と卒業後しば



阿曾 一恵 さん

らくは東京にいたので、関東圏とは教育格差を感じます。教育現場で手伝うような活動ができればと考えます。

地域の特色ある教育で子どもたちを育むことが地域に根差した人材の育成につながるのでは。

気になること

司会 遊佐の課題や気になったことをお聞かせください。

荒生 体育館のトレーニング器械は古く、トレーニングルームも狭い。他

市の施設のように広ければ、年配の方々の利用も増えると思います。

齋藤 生涯学習センターホールの設備が老朽化してきています。

遊佐はイベントも多いのでリニューアルを。

阿部 生活クラブ生協との交流から生まれた開発米部会ですが、コロナ禍の影響で一番消費者が重視してきた交流会ができません

状況にあり、ユーザーを制作し対応しています。部会でも若手の農業者が少ないためバ

トインタッチできる人材を育成したいです。法人化とともに、チャレンジ

ファームなど町と連携してはいるが、一歩進んでみんなで集まって意見交換する場を設けてはと思

います。

荒生 近年、全国的展開のハウスメーカーによる

家屋の建設が多くなってきたが、地元業者による在来工法建築に、補助金

が遅れました。

齋藤 まもなく小学校の統合がなされるが、開校準備委員会では、部会毎の認識にずれがあります。

良い学校を作るといふ方針のもとに機運を盛り上げたのですが、庁舎前に特大の垂れ幕など設置



齋藤 裕樹 さん

の加算を工夫して欲しいです。

齋藤 小学校の鳥海山登山で、御浜のトイレの汲み取りができてなく他の登山者も苦労されていたよう

です。山岳トイレ管理の見直しが必要に思います。

小松 子どもたちの集まる公園の管理をお願いします。

各集落の公園はそれぞれかと思

いますが、中央公園など整備は対応が遅

れました。

齋藤 まもなく小学校の統合がなされるが、開校準備委員会では、部会毎の認識にずれがあります。



遊佐議会だより 150号記念座談会

子どもたちの未来 ゆざ独自の教育

遊佐のこれから
司会 高速道路が令和5年には丸子まで開通するわけですが、P A Tの道の駅に関した、どんな期待がありますか。
齋藤 リサーチ済みかと思いますが最初から過大な建物を建設して、持て余すようではいけないのでは。増築はいつでもできるので、予算をかけるべきないように。
阿部 農産関連の販売に期待しているが、一方、I Cができることで犯罪が増えるのは困ります。
小松 今のふらっと利用



阿部 健五 さん

者も多くいると思うので、利用しやすい施設にして欲しいです。
司会 これからの遊佐についてお聞きします。20年後を見据えてご意見を伺います。
阿部 今後、高齢化が進め、介護現場を支えるため若い人たちから関心を持ってもらいたい。



小松 愛未 さん

小松 放課後児童クラブの施設が狭く、要望があっても受け入れに限界があります。子どもたちが、めいっばい活動できるスペースを確保してもらいたい。
阿部 大平での鹿の角切り、鮭のつかみどりなど、郷土芸能を含めて遊佐の行事は大切ですね。
小松 極めつけは、遊佐の方言ではないでしょうか。



永末 康成 さん

永末 子どもたちが、遊佐で育つてよかったと思える遊佐になって欲しい。進学などでいったんは遊佐を離れることになっても、帰ってこられる職場など受け皿のある遊佐町にすることが目標ではないでしょうか。
町に要望を
司会 最後に町に要望したいこと、期待することをお聞きします。
阿部 町内の医療機関だけで足りない整形外科や眼科は、酒田市に向かないといけない。交通弱者にとっては、通院を見合わせて、病状の悪化が気掛かりです。介護福祉タクシーの支援の充実をお願いします。
永末 小中学校向けの講演会などあると思います。先般プロ野球球団からスカウトされた身近な遊佐出身の方の話聞く機会は子どもたちに夢を育むのでは。
 もう一つ、人口減少の中で夕張市のようにコン

パクトシティに取り組んだ例もあります。
司会 実際、遊佐でも集落の合併がありました。コンパクトに集中すると、周辺部が荒れる心配がありますよね。
 今後のまちづくりも計画性が必要と考えています。今日は遅くまでありがとうございました。ご意見を機会にこれからもご意見を寄せてください。

- 参加者氏名とプロフィール**
- 町PTA連合会会長 齋藤裕樹さん
 - 遊佐小学校PTA会長 阿部健五さん
 - 共同開発米部会 広報委員長 荒生慎太郎さん
 - 遊佐町商工会青年部長 阿部一恵さん
 - 包括支援センター ケアマネージャー 小松愛未さん
 - 放課後児童クラブ勤務 永末康成さん
 - 遊佐保育園保護者会会長 那須正幸 議会広報常任委員会 副委員長

委員会レポート (管内視察)

実施日 7月29日

総務厚生常任委員会

やっとながる日沿道

日沿道酒田みなと(仮称)
遊佐比子間

本町区間を含む秋田県境区間の開通予定が、国土交通省から発表され、酒田みなと(仮称)遊佐比子間は、令和2年度内の開通予定が年内開通に早まった。

現在、約24件の工事として鋭意進められており、8月中旬には全線がつながる。舗装は地質が考慮され、軟弱地盤の場所はアスファルト、それ以外はコンクリートで工事を進めることとなる。

《視察を終えて》

日沿道の全線開通は、物流や救急搬送の迅速化のほか、災害発生時には「いのちの道路」に位置づけられることになる。



工事が進む
遊佐町茂り松付近



はぐの家

地域型の子育て支援

小規模保育事業所の
新規開設

0～2歳児を対象とする小規模保育事業として、令和2年4月に開所。各歳児6名で定員は18名。現在11名が入所している。事業にあたっては、平成31年度末から準備を進めた。元年9月には特定非営利活動法人・はぐの家を設立、11月から工事に着手した。保育にあたっては、保育園等に勤務された方々が対応されていた。

《視察を終えて》

園の方針では、「地域住民との連携」を大切にし、避難訓練等でも連携する考えとのこと。本町の子育て事業への寄与を望みたい。

コロナ禍で注目される本町の情報通信基盤

イントラネット回線

役場庁舎と町が所有管理する各施設(教育及び保育施設・まちづくりセンター等)を接続する回線。税申告で各まちセンターで行う際にも使用される。

令和2年度に町内の児童生徒一人に一台ずつ、タブレット端末が配置される「GIGAスクール」においては、通信基盤となる。

平成14年度に整備されており、18年ほど経過している。町が整備しNTTに貸与している回線

情報化社会が進むなか、平成20年頃は全国的に光通信に関する設備が追いつかず、自治体が整備し、通信事業者が回線を有償貸与するものであり、本町では平成21年度に整備された。

本町においては、NTTが回線を有していないエリア(局番72局以外)がそのエリアとなっている。結果、本町の光通信サービスの人口カバー率が100%となっている。

NTTとは「長期継続契約(IRU契約)」となっており、両者の合意がないと解約できない内容となっている。

事業用光ファイバー
自営線を新設
月光川土地改良区管内の平地では、事務所内の中央管理所と各施設を電話回線で結び、揚水機場の運転などを行っている。

平成29年度より更新事業に取り組み、光回線に転換してきたが、一部において回線がないことから、独自に光ファイバーを設置した経過がある。

《視察を終えて》

新型コロナウイルス感染症対策において注目された、在宅勤務やオンライン授業。本町の光通信環境は、ほぼ整備されている。しかし、IRU契約の更新、災害等での損傷への対応が、今後の課題と考

える。

買い物支援サービス

社会福祉協議会で
試行的に実施

高齢者及び障がい者の買い物の際、自宅から店舗へ、そして自宅に送り届ける支援事業を、社会福祉協議会が公用車で試行的に西遊佐地区で実施。今後、他の地区での実施も計画しているとのこと。



使用される公用車

その他

- ・新庁舎建設工事現場
- ・地域おこし協力隊起業支援事業及び空き家再生地域おこし事業
- ・遊佐地区防災倉庫
- ・遊佐学童保育
- ・「ぽっかぽかクラブ」

ダム上流部に「貯砂ダム」整備へ

氾濫防止の要

月光川ダム

月光川ダムは大雨による洪水を防ぐために、当時の予算48億8千万円をかけ9年間の建設期間を経て昭和53年に完成した。「洪水調節」のみの目的で造られたダムで、水門はなく、自然放流する方式となっている。今回はダム貯水池の堆積土砂の対策について視察した。

構造上、流れてくる土砂が貯水池に堆積するため、水中から引き上げる必要があるが掘削作業が非常に困難である。そのためダム上流部に「貯砂



月光川ダムを視察

ダム」を整備し、堆積を軽減する計画であるとのことだった。「貯砂ダム」で捕捉した土砂は陸上から掘削できるため、撤去が容易となる。

《視察を終えて》

今年も日本各地はもとより、県内でも大規模な水害が発生し、甚大な被害が出た。何十年に一度の大雨がいつどこで降ってもおかしくない状況であり、一日も早い整備を願うばかりである。

※貯砂ダムとは、ダムの堆砂を軽減するためダム上流に設けた上流からの土砂を貯留するためのダム

漁港を砂から守れ

吹浦漁港

サンドポケット・航路の

漂砂浚渫

吹浦漁港は冬期間の風浪の影響により漁港内に砂が堆積し、漁港機能の低下が問題となっていた。特に平成27年度には大量の漂砂が流れ込んだため航路が埋塞し、漁業活動に多大な損失が生じた。

毎年、経常予算での維持・浚渫を行っていた。しかし、近年増加している堆積量には十分な対応ができていないため、平成30年度から令和2年度にかけて国の制度を活用し、機能保全工事を実施した。30年度はサンド

ポケットの浚渫、31年度は航路・サンドポケットの浚渫を行った。総予算2億1300万円の事業である。

《視察を終えて》

この事業の効果として、「船舶航行の安全確保・漁港機能の維持、長寿命化・漁業生産活動の維持」が挙げられている。比子海岸のように浸食が激しい箇所もあれば、漁港のように砂が溜まる箇所もあり、複雑な心境だ。なお、浚渫土は比子海岸へ運搬された。

6次化より加速へ

遊佐町地域活性化拠点施設いよいよ稼働へ



衛生的な共同加工室

会、役場に提出する。なお、当然ともいえるが衛生面は厳しくなっており、食品衛生者等の資格が必要となる（初回申込時のみ）。

《視察を終えて》

いよいよ加工施設が本格的に稼働を始めた。共同加工室は高圧料理器・スチームオーブン・冷却調理器等、加工調理するには良い機器が整備されていると感じた。なお、衛生面はかなり厳しくなっており、中に入るだけでも防護服を着るなどのルールがあった。もし食品加工に興味がある方は、問い合わせしてみたいかがだろうか。

その他

- ・日沿道
- ・（酒田みなとICT）遊佐比子ICT間
- ・遊佐高等学校
- ・吹浦小ICT授業

現在、貸工房が2つ（常備使用）、共同加工室が2つ（申請使用）整備されている。貸工房はそれぞれ事業所が使用しており、加工した製品を製造している。共同加工室は主に試作品を作るための整備が充実している。また、共同包装室・食糧保管庫があり、実際に販売するために試作するには便利な施設となっている。

共同加工室の使用申請は遊佐ブランド推進協議

18世代 少年議会議会に注目 (9月29日)

18期目を迎えた少年議会議。今期は少年議会議で長年温めてきたボツネタ復活プロジェクトにフォーカスして、どうしたら実現できるか、微力ながら我々議会議も加わり考えてみました。



空き家を使ってユースセンターを作ろう

中学生・高校生が気軽に立ち寄れて情報交換や勉強ができるスペースが欲しい。畑を作ったり、採れた野菜で料理教室など、各地区にあったらいいな。



少年議会議HPに



少年議会議の活動をアピールするにはストーリーを考え、皆さんから見てもらえるようワンクリックで検索できるように。小中学生からも活動を見てもらえる内容に。予算が必要。



バーチャルマーケットで遊佐をPR

少年議会議HPに仮想スペースの遊佐町を。鳥海山に登ったり、湧水巡りをしながら遊佐を感じとれるといいな。



コロナ禍でもハンガリーと交流

令和元年度は中止となったハンガリーへの訪問交流。無理に渡欧しなくとも、日本国内にはハンガリー国籍の仲間がいるはず。



少年議会議のオリジナルキャラワンを

少年議会議が生み出した米〜ちゃん。ところが、小学生にはいまいち認知度が低いことで、米〜ちゃんファミリーにペットのポメラニアンが加わり可愛さもアップ!

詳しい議事録は議会議ホームページに掲載



シリーズ 遊佐人 3 Yuzajin

ひらけゆく 西遊佐

西遊佐地区まちづくりの会

遊佐弁は地区によって趣が変わります。それぞれの遊佐弁で語る遊佐人に会いに行きます。3回目は西遊佐地区まちづくりの会です。



西遊佐地区まちづくりの会スタッフ

西遊佐の紹介

町の南西域に広がる自然豊かで風光明媚な西遊佐地区。

南北に細長く広がる地区の中央には庄内砂丘に植林・整備された黒松林が広がり、西には日本海を東には豊かな田園風景を望むことができます。

11の集落があり、523世帯、1449人が暮らしをしています。西遊佐のシンボル、黒松林は、幾多の困難を乗り越えて先人たちが取り組んだ

植林事業の賜物です。これらは、

激しい風が吹きつける飛砂地帯であったこの地に現在の生活基盤を成し遂げた、かけがえのない歴史的風景であるとともに、現在の地域産業と暮らしを支える基盤として、重要な位置を占めています。

エプロンサービスタク取り組む

「西遊佐まちづくり計画」に掲げる地区住民が互いに交流を深め、地域が持つ人的・物的資源を最大限に活用しながら地区住民が主体的に地区の



第3金曜日はお楽しみのランチの日

課題を解決し、自分たちの地域を自分たちで育てることを目指して諸活動を展開していくことを目的としています。重要な課題のひとつに、著しい少子高齢の問題があり、地区人口に占める高齢人口の割合は38・1%に達します。独



買い物支援サービス

居高齢化が顕著な地区でもあり、地区を未来に渡り継続していくため、地区住民が一丸となって取り組んでいく必要があります。そんな中、社会福祉協議会からの協力を得ながら生活支援事業「エプロンサービス」をモデル地区として平成29年10月から活動開始し、令和元年6月からは高齢者の居場所づくり、まちせんカフェ「お茶のみサロン」を毎週金曜日に開設しました。毎回、好評を得ています。

町に望むこと

西遊佐地区は災害に強い地域として専門家の評価も高く、避難所、避難場所として、更なる環境整備をお願いします。

議会に望むこと

町民の声を町政に反映させるための議決機関として、執行機関である町とともに町政の両輪として遊佐町発展のために尽力を望みます。

西遊佐地区まちづくりの会

会長 伊藤 新一 談

議会を傍聴してみませんか 12月定例議会のご案内

遊佐町議会は、年間4回の定例議会が開催されます。
 12月定例議会は、本会議と補正予算審査特別委員会が議場で行われます。
 一度傍聴してみませんか？

12月定例議会の予定

- 12月8日(火) 本会議・一般質問
- 12月9日(水) 一般質問
- 12月10日(木) 常任委員会
- 12月11日(金) 補正予算審査特別委員会・本会議

※変更する場合もございますので、傍聴の際はあらかじめ議会事務局(☎72-5889)にご確認ください。

表紙の写真

伝統のいかだ下り

高瀬小学校の5年生に、伝統的に引き継がれている「いかだ下り」。
 今年も、コロナ禍のなか暑さ対策などに配慮しながら、9月下旬に体験。月光川の白鳥公園から河口まで、「いち、にい」のかけ声を合わせながら下りきった。
 いかだづくりは、地域の方々の指導を受けながら事前に練習。
 当日も、タイヤチューブに



板や竹を紐で結ぶとき、「ちゃんと結んで」と声を掛け合い、子どもたち自身が作りあげた。
 自然のなかでの「協力し、やりとげる」体験が、子どもたちの信頼関係と、人間関係へとつながっている。

議会クイズ


106

令和2年8月1日第149号の議会クイズには40名の方の応募があり、30名の方が正解でした。
 抽選の結果次の10名の方が当選し、あぼん入浴券(3枚)をお届けします。

答え ①B ②C ③C

- (敬称略)
- 佐藤 正(下当下)
 - 池田 滋子(六日町)
 - 土門 京子(宿町三)
 - 風間 とも子(駅前一)
 - 伊藤 ツエ(六日町)
 - 後藤 美恵子(六日町)
 - 佐藤 誠子(下当下)
 - 金子 琴美(万部)
 - 高橋 喜恵子(横町三)
 - 高橋 冬美(漆曾根)
- 問題
- ① 西遊佐地区で行っているまちせんカフェの名前は？
 - A お茶のみサロン
 - B お出かけサロン
 - C お酒のみサロン

- ② 少年議会は今期何期目か？
- A 13期
- B 16期
- C 18期

③ 新庁舎建設工事の下請け業者のうち町内業者は全体の何%か？

- A 5.0%
- B 7.5%
- C 10.9%

応募方法

ハガキに答えの記号(例①A ②B ③C)

それに住所、氏名、年齢、集落名を書いてください。

(正解者の中から10名様にあぼん券(3枚)をお届けします。ご応募いただいた方の個人情報、この議会クイズ以外の目的には使いたしません)

☆ ハガキの余白に答えのほか議会の「要望」ご意見をいただければ大歓迎です。

☆ あて先/999-8301
 遊佐町遊佐字舞鶴211
 役場内 議会事務局
 締め切り11月25日
 発表は次号です。

◆編集室より◆

30年ほど前、建築の現場にしばらく関わったことがある。

初体験は、日本海病院だった。高所での作業は、あまり得意ではなかったが、次第に仕上がってゆく建物の建設に関わることが、なんとなく誇らしかった。

町内の建物では、特老「ゆうすい」建設初期のつまづきから工期が迫る中、工程の遅れを取り戻すために多くの建設業者が投入された。酒田祭りの人出のように、職人たちが行き交うも、皆が協力して現場にはトラブルはなかったことを、今でも思い出す。

さて、新庁舎の建設、本誌記事にあるように、町内業者が全体の7.5%しか建設に関わっていないのが気にかかる。

- 発行人 阿部 満吉
- 議長 土門 治明
- 議会広報担任委員会
- 委員長 阿部 満吉
 - 副委員長 那須 正幸
 - 委員 菅原 和幸
 - 委員 齋藤 武
 - 委員 佐藤 俊太郎
 - 委員 本間 知広